

インタ<mark>ープロトシ</mark>リーズ 第3戦<mark>に</mark>会員3社+事務局が 出展

2014年9月21日 富士スピードウェイ

9月21日(日)に決勝が行われたインタープロトシリーズ第3戦(富士スピードウェイ= FSW)に、当振興会のアサヒライズ(株)FET事業部、小倉クラッチ(株)、ブリッド(株)、及び事務局の他、JAWA事業部会員であるブリヂストンリテールジャパン(株)の親会社がブース出展しました。

インタープロトシリーズは、FSW のレーシングコースを 舞台に全4戦が行われるレースで、ジェントルマン(アマ チュア)とプロドライバーが2人1組で1台のマシンをド ライブするレギュレーションとなっています。

第3戦決勝当日は、天気予報に反して快晴のグッドコンディションとなり、FSWに足を運んだモータースポーツファンを大いに楽しませました他、当振興会の会員社ブースの集客面にも貢献致しました。



理事会終了後に(株) M-TEC 社の本社工場及び 物流倉庫を視察

2014年9月24日/ASEA 事業部

当振興会の ASEA 事業部は 9 月 24 日、9 月定例理事会終了後に会員社で ある(株) M-TEC 社の本社工場(埼玉

県朝霞市)及び物流倉庫の視察を行い、理事会の出席理事等が参加しました。なお、当日の理事会並びに政策企画委員会は同社の会議室をお借りして開催致しました。

(株) M-TEC 社は、2003 年に設立された「無限」ブランドの 4 輪、2 輪用スポーティングパーツメーカーで、朝霞市



膝折町に本社 機能及び製造 ラインを持っ ています。

2012年に は、カーボン 製パーツを製 造するライン を新設したと のことで、 日はエアの 大型カーボシット コンポジット



パーツを完成させる専用機器 (オートクレーブ) 等を視察しました。

また、新たに取り組んでいる電気モーター開発セクションが 手掛けた電動ロードスポーツ「新電」の初代~3代目モデル について説明を受けました。新電は、英国領で開催されている 「マン島 TT レース」のゼロエミッションクラス参戦3年目で ワン・ツーフィニッシュを飾る成果を挙げたとのことです。

一方、朝霞市に隣接する郡部に今年設けた物流倉庫の見学 も行い、オンライン受発注システムやピッキングシステムを 見学しました。

今回の本社工場及び物流倉庫視察にご尽力頂きました安井 一秀理事、並びに移動等でお世話になりましたスタッフ各位 に改めて御礼申し上げます。